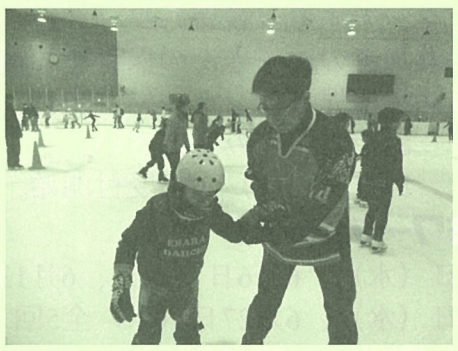
街角とあなたをネットする暮らしと文化の情報紙

まちかど

●荏原第一地域新聞●

第181号
平成30年(2018)4月発行
発行・事務局
◎荏原第一地域センター◎
小山3-22-3（〒142-0062）
TEL 3786-2000
FAX 3786-5385

親子でスケートを楽しむ
地区委員会 冬の企画


「フォックス」によるスケート指導

荏原第一地区委員会が実施する冬の企画「親子でスケート&水族館&大観覧車」が、2月25日（日）に千葉県のアクアリンクちば、葛西臨海公園で開催されました。

参加者は、子ども36名、大人31名、さらに地区委員や事務局を含め、総勢92名。

集合は朝の7時15分。武蔵小山からアクアリンクちばに向けてバスは出発しました。車内では楽しそうな子どもたちの声が飛び交い、あっという間に目的地に到着しました。

開会式を終え、スケート靴やヘルメットを装着し、いよいよリンク開場です。勢いよく滑り出した子どもたちでしたが、壁をつたって滑ったり、転びそうになったりと、悪戦苦闘の様子。今回の企画では、武蔵小山のアイスホッケーチーム「フォックス」で活躍する方々を招き、スケートの指導もしていただきました。すると、次第に上達し始め、嬉しそうに滑る子どもたち。平昌オリンピックでは多くの日本人選手が活躍し、注目を集めたスケート競技。今回が初めてのスケート体験という子どもたちも多くいましたが、大人も子どもも楽しめる企画となりました。

続いて向かったのは、葛西臨海公園。ここでは、公園内に併設される葛西臨海水族園と大観覧車を楽しみました。当水族園では、ドーナツ型の大水槽で群泳するクロマグロや、泳ぎ回るペンギンの姿などを間近で観察し、興奮気味の子どもたちの姿がありました。

今回のこの企画では、「とても楽しかった！」「また参加したい！」という声をたくさんいただきました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。みんな、また一緒に遊ぼうね！

（事務局）

アクアリンクちばにて、参加者全員で記念撮影

花めぐり

スズラン

荏原1丁目の桐ヶ谷斎場正門前の通りを渡り、霊源寺のお隣、専修寺の裏門付近にスズランの花が、毎年大株で咲いています。植込み下の目につきにくい場所にひっそりと咲いていますので、皆さんお通りの際には注目してみてください。

スズランはフランスでは花嫁に贈る花とされ、純白で釣鐘のような小花からはよい香りがします。そんな可愛らしい姿からは想像も出来ませんが、実は食べると死に至ることもある猛毒を持っています。花や根にも毒があり、触ったら必ず手を水で洗い流すようにと文献には書いてあります。

花言葉は「純潔」「純粋」。栽培は半日陰で、5～6、9～10月頃にリンの多い肥料をやると花つきがよくなります。

（小山2丁目東部町会・山内 静子）

◎シリーズ◎ 駅前再開発 ⑬
工事が進む再開発
～遅ればせながら着々と～

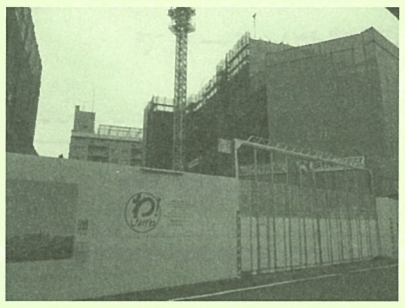
現在、目に見えて進む2件の再開発。先行する駅前の方は、下層階の大きい建物の外観が見えています。今年の後半には41階まで建つと聞いています。

今回は第二陣の駅前通り再開発に目を向けて記事にしようと思います。

2月末にはほぼ建物が解体されて平面になり、マンションなどの瓦礫が、ダンプによって廃棄場に運ばれていました。3月には地下の整備を始めて、下旬には多くの人が利用している8メートルくらいの大きな道路が封鎖されます。古風な歴史的な自転車屋さんのあった、土佐歯科さんのある通りです。いつか形を変えて開通しますが、しばらくは不便になるでしょう。早く完成の日が来ますように。

このような地域の大きな変革は、小山商店街がアーケードになった時、目蒲線が一夜にして消えて地下鉄になった時、そして、小山に41階という超高層マンションが建つ今回の再開発です。三度にもわたって地域の変化に立ち会えたこの運命に、私は感謝したいと思います。

（小山二丁目西部町会・高橋 元嘉）


3月末時点の再開発の様子

街角ウォッチング
～えっ！時計が！～

後地交差点のそばにあるスーパー「ライフ」は多くの方に利用されています。そのお店の入口を出て正面のとあるお宅。上の方に目をやると、そこには少し変わった大きな時計が付いています。12時のところにワンちゃん、3時のところにウサギちゃん、9時のところにコブタちゃん。そして5時には、子どもたちが家に「帰る」時間の意味でカエルさんが描かれています。

このお宅、実は「まちかど」広報委員である高橋委員のご自宅なのです。時計を設置した目的をたずねると、「普段、時計を身につけないため、街中でふと時間が気になることがある。そんな人たちに見ていただければ」とのこと。地域の方々のために、自費で設置をしたそうです。なんとも思いやりの溢れる背景が隠されていました。

設置をして7年。今では、日常生活の一部となり、道行く人々や中学生などが時折チラッと見て、時間を確認しているようです。（事務局）

平成30年度「まちかど」広報委員

本紙「まちかど」は、本年より、各町会の次の広報委員によって、企画・編集・制作されます。

谷内 真紀子	小山台1丁目町会
川崎 喬子	小山台1丁目東町会
木村 美智代	小山台2丁目町会
河原 マサ江	小山1丁目町会
山内 静子	小山2丁目東部町会
髙橋 元嘉	小山2丁目西部町会
柿沼 恵子	小山3丁目町会
石井 恒男	小山5丁目町会
吉田 健治	荏原1丁目町会
伊藤 茂実	荏原2丁目町会
池田 晴夫	荏原3丁目町会
斎藤 好江	荏原4丁目町会
青木 富代	中原共和町会

"できるとき"に"できること"を

地域支援員さんはこんな活動をしています♪

・通院などの付添い　・買物の代行や同行
・草木の水回り　・簡単な掃除　など

ご興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。

荏原第一地区　支え愛・ほっとステーション
☎03－6421－5557

◎各ご家庭に配布しております。一部ずつお取り下さい。次号『まちかど』は５月２１日（月）発行の予定です。

「まちかど」は、品川区役所ホームページからもご覧いただけます。　http://www.city.shinagawa/tokyo.jp/

古紙を配合した紙を利用しています。